





25周年の今だから聴きたい質問を、広く集めました。

お二人が初めて話した時、どんな会話をしたか、また、どのような印象を持ったか、覚えていたら教えてください。

**岸田** 中三のとき京都新聞に塾の広告が載ってて。「立命館高校合格・佐藤征史君」で書いてあって、写真も載つてたので「こいつ来るんやね覚えとこう」と思いました。

**佐藤** 高校生の頃、市内の高級フレンチに連れて行ってもらいました。高校やろうやって。口説くじゃないけど、誘われたのを覚えています。

25年を経て、相手と自分それぞれ、変わったところ、変わってないところはどこですか？

**岸田** 変わってないのは、ベースとしての感覚。本来は目立ちたがりのはずの彼の「バンドのベース」になるからには、という黒子的な考え方がある。みんなの下支えになっています。変わったところは——最初から相当変わった人やな、と思っていますが、最近はその変わった部分を隠さなくなってきた。自分らしくあることに落ち着いていかれていますね。

**佐藤** 変わらないのは、音楽に対する姿勢。繁くんがずっと「探して」はるのがバンドの原動力になっています。変わったのは、社会に適合していくところかな。昔は一週間お風呂に入つてへんとか、そんなんもあったので（笑）

■「立命館高校で一年間通ったときに、何を覚えていたか？」

■「立命館高校で一年間通つたときに、何を覚えていたか？」

■「立命館高校で一年間通つたときに、何を覚えていたか？」